

## 1年のあゆみ

先日、小学部3年生の国語の授業を参観しました。「モチモチの木」を教材として主人公豆太の人物や気持ちの変化を読み取る内容でした。子どもたちは一人学びをした後、グループを作り、目を輝かせて話し合い活動に浸っていました。3人ずつのグループの数は2つ。進行や話し合いの記録をまとめる役割が決まっています。ひとりひとりが活発に発言しグループの中で考えを深めた後、発表者がグループの意見を発表し、他のグループの意見と比較することができていました。

私たちにとってグループが複数できる環境の中で、子どもたちが学びを深められるようになったことは大きな喜びでした。

今年一年を振り返ると、児童生徒数が「少し」増えたことは「大きな」変化だったと感じています。

現在学校では、「一年のあゆみ」(文集)を編集しています。子どもたちが書いたふりかえりの作文を読んでいくと、「友たちと競った」こと、「集団をまとめていくのが大変だった」こと、「みんなが応援してくれた」ことなど、仲間が増えたことによる感想がたくさん読み取れるように思います。

これから必要とされる能力は、習得した知識を生かして自分の考えをもち、周りと協力して、正解のない課題にも粘り強く取り組んでいくことと言われます。今後も一人で学ぶ力を高めていくとともに、周りとかかわりの中で学びを深めていく力を身につけさせたいと考えています。

今年1年、みなさまからの御支援の下で児童生徒数が少しずつ増えてきています。心より感謝申し上げます。来年度も何卒よろしくお願いいたします。



## 3月の予定

1	日	
2	月	全校集会
3	火	地域グリーン作戦
4	水	ポカディージョランチ
5	木	
6	金	授業参観日 保護者全体会 面談
7	土	マドリッドお別れ会
8	日	
9	月	
10	火	卒業式予行
11	水	パエージャランチ
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	卒業証書授与式
18	水	修了式 離任式
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	



## ボウリング大会参加

2月9日に行われたマドリッド日本人会主催のボウリング大会に多くの児童生徒が参加しました。

4人一チームで参加します。大人といっしょのチームもありますが、小学生だけで組んでいるチームもありました。子どもたちにはハンディがあるものの大人の方たちと一緒に真剣に競い合いました。

その結果、大人に交じり、個人の部でM.Nさんが第1位、チームの部でSさん親子、S君、D君のチームが2位に輝きました。学校以外の多くの方とのふれあう素敵な時間でした。



## マリア校との交流会

2月10日(月)にマハダオンダにあるマリア校と交流会を開きました。この日を迎えるために小学部では、楽しく交流しながら日本の文化を伝えよう、と企画と準備をしてきました。

学校紹介の場面では、マド日生は、日頃学んでいるスペイン語を使って学校紹介をすることができました。いくつかレクレーションをして触れ合った後、「大きな栗の木の下で」の歌詞の意味と振りを紹介し、いっしょに歌っていました。今年はオリンピックイヤーですので、それにちなんで最後は、玉入れやデカパンルーなどマド日運動会恒例の種目に取り組みました。お互いに何とか思いを伝えようとコミュニケーションをはかっていました。日本人学校ならではの貴重な体験ととらえています。

### ●小学部2年 O,T

まっていたとき、はやく友だちになりたいと思いました。ぼくは、Nくんとペアになりました。二人三きやくでは、どんどんはやくなりました。

ウドスでリズムをとりました。デカパンで走った時にNくんがちょっとはやかっただす。

玉入れで五こ入れました。二回目で三こ入れました。ミニオリンピックで二いになりました。さいごにじょうぎとあめをもらえました。



### ●小学部3年 K,H

わたしは、げん地校交流会でゆっくり、はっきりそして大きな声で言うという目ひょうを立てました。本番ではその目ひょうをたっせいしてできるようになってうれしかったです。なぜうれしかったのかというと、今までたくさん練習しておぼえられるようになったし、は



っきりと言えるようになったからです。

わたしは、このげん地校交流でいろいろなことを学びました。その一つがスペイン語を学んだことです。この前まではメキシコのスペイン語にしか慣れていませんでした。けれどマリア校の人と交流したことでスペインのスペイン語もすこし話せるようになりました。そしてわたしは、もっとスペイン語を学びたいと思いました。

### ●小学部5年 T,M

マリア校のみんなは学校しょうかいで、「すごい。いいな。」

と言いました。私たちは、ふつうに家庭科の授業で調理実習をしたり理科で一人一人実験をしたり、みんな遊びをしたりしているのに、マリア校では人数が多いからこんなことをするのはふつうではないんだな、と思いました。

二人三脚で、マリア校では足をはちまきで結ばず、ベルトのようなもので結んでいると聞きました。先生も日本の学校にはそのベルトがあると言っていて同じところもあるんだなと思えました。

また、ちがうところもあるけど、似ている考え方もありました。二人三脚を三人でするとき、

「えーむずかしいよー。」  
とみんな言っていました。国がちがうけれど、言うことや考えることは同じだなと思いました。

私はマリア校の人たちが来てくれて、日本の学校とスペインの学校のちがいを知りました。また日本の学校とちがうスペインの学校も見てみて、自分たちもちがいを教えてもらいたいです。



## 全員でスペイン38周!

2月13日、校内マラソン大会が行われました。学校近郊の公園をお借りし、小学部1,2,3年生は1km、4,5,6年生は1,5km、中学部女子は2km,男子は3kmを走りました。

この大会に向けて、中休みに学校の運動場を走り、体づくりをしてきました。毎回運動場を何週走ったかを記録しており、全員が走った距離を合計するとなんとスペインを38周する距離になりました。当日はたくさんの保護者の方に見守られる中、完走を目指してがんばることができました。

### ●小学部1年 K,H

さいしょははしるとつかれるとおもったけど、あるかないでがんばりました。

中休みとひる休みにはしたからはやくなりました。さかみちをのぼるのがきつくてみちがなが

いなとおもいました。  
つかれたけどがんばってさいごまでであるかないではりました。  
おかあさんにほめられてうれしかったです。



### ●小学部6年 I,T

先生の「よーい、どん。」という声でマラソン大会が始まった。ぼくは試験を日本へ受けに行ったので、3週間ほど運動をしていなかった。でも、ぼくは、「1.5キロぐらい大丈夫だろ」と油断していた。これは大きな間違いだった。

レースの最初の坂を上っただけなのに、息が切れてしまった。ぼくは、びっくりした。なぜなら同じような坂が3、4カ所ほどあったからだ。ぼくは1周半走らなければならないため、少なくとも、12回坂を上ったり、下ったりしなければならなかった。それでもぼくは、ゴール近くまでこれたが、足が動くことをきよ否している。だけど、小さい子供たちの「がんばれ！」という声で元気が出た。そして、ぼくはゴールすることができた。

マラソンはひろうがすごいけれども達成感を感じられる良いスポーツだと思う。



### ●中学部2年 N,M

去年と今年のマラソンを比べてみると、中学部男子の部では、人数がともちがいました。去年は8人だったのが、今年は半分の4人になり、去年より少人数だったので、もっと緊張しないで走ることができました。

緊張感はある責任のある仕事等では大切だけれど、マラソンには必要ないことに気がきました。多分、緊張すると酸素が脳に少し多く流れるのかもしれませんが、だから、マラソンを走るときは、走るペースを一定に保ち、空の一点を見ながら走りました。そして今年は、走る前の緊張も少なくすることができました。それは山羊と羊のおかげです。坂を上っている時もいやしになりました。

そして最後に、今年のマラソンでは、最後の数メートルでサントス君を追いこすために、全力で走ったので、その分タイムが縮みました。マラソンは自分との戦いというけれど、ぼくはもしあの時1人で走っていたら、タイムは少し長くなっていただろうと思います。

人と一緒に走ることによって怠けることもあるけれども、そこが自分との戦いなので、マラソンには両方の心が大切だと感じました。



## 卒業式に向けて…思いを形に

卒業式が3月17日(火)に予定されています。卒業生・在校生それぞれが今までお世話になった方との関わりについてふりかえり、どのようにその思いを伝えるかを考えています。そして卒業式の練習です。ひとつひとつの礼法や所作に思いを込めることの大切さを指導しています。言葉ではなく形に思いを込める日本人らしさを伝えていきたいと思ひます



## ありがとうを伝えよう

2月27日(木)に児童企画集会が行われ、卒業生に在校生からメッセージが伝えられました。

小学部1、2年と3、4年生からは歌とダンスを交えたパフォーマンス。小学部5、6と中学部1、2年生は事前に中学部の卒業生にインタビューしている映像をニュース風にまとめた動画を編集し発表しました。そのあとは外に出て全校でレクレーションをしました。楽しく過ごせた時間ですが、来年からのマド日を背負う児童生徒の企画力が育ってきていることをうれしく感じました。



## お花見ランチ

今年も校庭のアルモンドの花がきれいに咲きました。マド日での昼食は学級で食べたり全校がアミーゴス室に集まったりして食べています。

この季節、学級ランチのときは、子どもたちから担任の先生へお花見ランチのリクエストがあり、アルモンドの木の下で仲よく食べています。

日本の桜に似た花を咲かせるアルモンド。バラ科サクラ属なのだそうです。桜に似たこの花を見ると、何か落ち着く気がするとともに、別れと出会いの季節の到来を感じます。



## 雛祭り en マド日

日本では、3月3日はひな祭りです。マド日のホールにもひな人形が飾られました。1,2年生の生活科で、日本の風習について学んだあと、ひな人形を飾ってくれました。

どの国にも子どもの健やかな成長を願うの風習はありますが、スペイン・マドリッドで日本の風習を少しでも味わっていただければと思います。学校近辺にお出かけの際はご遠慮なくお立ち寄りください。



## お知らせ

### 新型コロナウイルスへの対応について

マドリッド日本人学校では、昨今の情勢を踏まえ、上記の件につきまして、関係機関と相談の上、下記のように対応することといたしました。ご理解・ご協力をお願い致します。尚、状況は時々刻々と変化しておりますので、今後の状況に応じ本対応を見直す可能性がありますので、合わせてご了承下さい。

#### 1. ス페인政府が危険地域として指定した国(韓国、中国、日本、シンガポール、北イタリア、イラン)に本人又は同居するご家族が渡航した、あるいは今後渡航する予定がある場合への対応について

[本校の対応]

- ス페인入国から2週間は家庭で経過観察をし、新型コロナウイルスへの感染の症状(咳や発熱等※下記Web ページをご参照ください)が出ていないことを確認するまでは登校を自粛してください。
- すでに、ス페인へ入国している場合の経過観察の期間は入国日に遡って2週間とします。
- 経過観察の期間は、「欠席」とせず、「出席停止」とし「出席を要しない日」として扱います。

#### 2. 年度末・年度始休業等の上記の国への渡航について

- 各ご家庭で最新情報を収集し、慎重に判断するようお願い致します。

#### 3. 引き続きのお願い

- 毎朝検温し、発熱がないことを確認してください。
- 児童生徒の毎日の健康管理に留意し、引き続き様子を見守るようお願い致します。

(参考)

- 新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について(文部科学省ホームページ)  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/index.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html)
- 新型コロナウイルス感染症の対応について(内閣官房ホームページ)  
[http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel\\_coronavirus.html](http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html)
- 新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省ホームページ)

